

# ふくいやまぎわ天下一街道

## “原型の日本の宝”が残る街道

白山の麓、福井県のやまぎわをつなぐこのルートには、まぎれもない8つの「天下一」があります。栄華を極めた要塞都市、全国一とうたわれた匠の技巧、現在も俗化されずに残る「原型の日本の宝」…。天下御免の天下一エリアは人々と根付く天下一の地。凝縮した「日本」に出会えます。

マップ番号 1



観る

### 一乗谷朝倉氏遺跡

戦国大名・朝倉氏が5代103年間にわたって越前の国を支配した城下町跡。「特別史跡」「特別名勝」「重要文化財」の三重指定を受けている。昭和42年、初めて本格的な発掘調査が行われて以来、当主の館・武家屋敷・寺院・町屋・職人屋敷・道路に至るまで、街並みがほぼ完璧な形で再現。当時の人々の暮らしぶりを間近に感じることができる。2022年10月にオープンした「一乗谷朝倉氏遺跡博物館」も人気のスポットとして、注目されている。



### 活動・取り組みの紹介

歴史的・文化的にとても価値の高い「天下一」といえる地域資源の魅力を地域住民が再認識し、来訪者の視点で魅力ある地域であり続けるために、誇れる地域づくりをめざしています。やまぎわの環境保全、地域資源を未来に継承する取組みを進めています。

#### お問い合わせ先

ふくいやまぎわ天下一街道広域連携協議会  
福井市宝永2丁目4-10 福井県宝永分庁舎2F  
TEL: 0776-23-3677



<http://www.fuku-e.com/291yamagiwa>

マップ番号 4

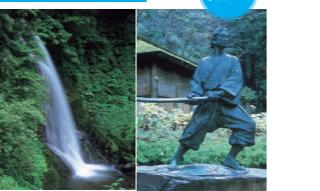


観る

### 西山公園

約5万株が咲き乱れる日本海側随一のつつじの名所。毎年5月上旬、つつじまつりが行われ多くの人が賑わう。芝生広場や、冒險の森、日本庭園など子供も大人も楽しめるスポットがいっぱい。

マップ番号 5

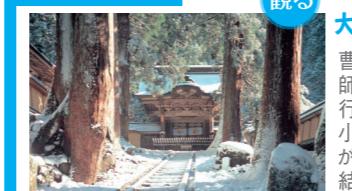


観る

### 大本山永平寺

曹洞宗開祖・道元禅師が開いた坐禅の修行道場。境内には大小70棟余りの建物が並び、特に回廊で結ばれている七堂伽藍は日常の修行に欠かすことのできない大事な建物。併設の「瑠璃聖宝閣」には、道元禅師筆と伝わる「普勤坐禅儀」(国宝)はじめとする宝物の数々が展示されている。

マップ番号 2



観る



### 越前おろしそば

おろした大根をあらかじめどっさり入れた独特のつゆと、色が黒くコシのしっかりとした麺が特徴の越前おろしそば。麺の香ばしい甘みと大根おろしの辛みが織りなす妙味は得もいわれぬおいしさ。

マップ番号 3



### 越前和紙の里 パピルス館

世界中でたった一枚。あなただけの和紙を作る紙漉き体験が、幼児から大人まで楽しめ、簡単に伝統の技に触れることが出来る施設。体験のあとは、併設するショップでお買い物。季節やイベント事に合わせた越前和紙グッズを産地価格で購入できる。

### 活動・取り組みの紹介

歴史的・文化的にとても価値の高い「天下一」といえる地域資源の魅力を地域住民が再認識し、来訪者の視点で魅力ある地域であり続けるために、誇れる地域づくりをめざしています。やまぎわの環境保全、地域資源を未来に継承する取組みを進めています。

#### お問い合わせ先

ふくいやまぎわ天下一街道広域連携協議会  
福井市宝永2丁目4-10 福井県宝永分庁舎2F  
TEL: 0776-23-3677



<http://www.fuku-e.com/291yamagiwa>

マップ番号 7

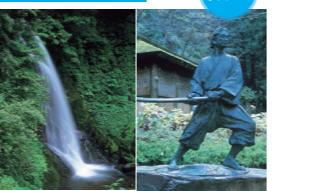


観る

### 天空の城 越前大野城

越前大野城は、天正4年(1576年)、織田信長より大野郡の3分の2を与えられた木森長近により、4年の歳月をかけて築城。大野城は2層3階の大天守、2層2階の小天守、二の丸、三の丸があり、外堀・内堀をめぐらし城を守っている。その石垣は、石を立てず横に寝かせ、大きい石を奥に押し込んで積む、野面積みという工法で、貴重な史跡といわれている。現在の城は、昭和43年に再建されたもので、城内には歴代城主の遺品が展示されている。10月ごろから4月末ごろ、一定の気象条件がそろった時、雲海があらわれ「天空の城 越前大野城」を見ることができる。

マップ番号 8

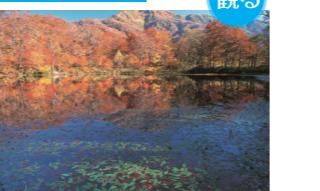


観る

### 一乗滝・小次郎像

朝倉氏遺跡を貫いて流れる一乗谷川の上流に、落差12mの莊厳な水の糸を引く一乗滝。近くには、もうひとつ落差5mほどの雌滝がある。あたりはうっそうとした渓谷で、真夏でもひんやりした爽やかな空気に包まれている。泰澄大師が7日間修行して、滝を開いたと言われ、巌流島で宮本武蔵と決闘し敗れた剣豪・佐々木小次郎はこの一乗滝で修行を積み、かの秘技“燕返し”をあみだした場所とされている。

マップ番号 6



観る

### 刈込池

大野市を流れる打波川の上流、願教寺山のふもとにある刈込池。泰澄大師が白山蛇ヶ池に棲む大蛇を分けて刈り込み、封じ込めたという伝説で知られている。周囲の樹木や山々の姿を水面に映す神秘的なこの池は、流れ込む小川があるのに、流れ出る川がひとつもない、という不思議な湖。紅葉の色づき始めの10月中旬以降、優美な光景を楽しめる。

### 道の駅「禪の里」

地元食材を生かした食事が楽しめる。永平寺町特産品を使用した当駅限定スイーツ「ピクニックコーン大福」や「地酒白龍大吟醸ゼラート」、「永平寺おろしそば」が人気。隣接する温泉施設は良質の天然温泉。

福井県吉田郡永平寺町清水2-21-1(TEL:0776-64-3377)

マップ番号 10



観る

### 白山平泉寺

約1300年前、泰澄大師によって開かれた白山信仰の拠点寺院。まるでじゅうたんを敷き詰めたかのような美しい青苔が広がる拝殿跡は莊厳な美しさが美しい。旧成院庭園は国の名勝に指定。中世から残る石垣道や樹齢500年を超える杉が並ぶ菩提林など、境内では静かに流れる悠久の時間を感じることができる。

マップ番号 11



ふれあう

### 七間朝市

大野の基盤の目のようない通り、その七間通りにたつ朝市は300余年の歴史を誇る。朝の7時~11時頃、農家の主婦たちが丹精込めて育てた農産物を路上のゴザに所せしめと並べた青空直売市。春分の日からはじめ大晦日まで毎朝続くこの市は、庶民の台所のようなもので夕食の材料を求める地元の人たちが集まる。くたくのない笑顔のオバちゃんたちと会話がはずみ、情報交換もかけない市。観光客の人たちもつい笑いに引き込まれてしまうほど、とれたてシャキッと新鮮な野菜と大野の方言が旅ごころをときめかせる。

マップ番号 12



遊ぶ

### スキージャム勝山

冬は西日本最大級のスノーリゾート。グリーンシーズンは大自然に囲まれた高原リゾートでバーベキューやセグウェイ体験、パークゴルフ、ものづくり体験など豊富なメニューを楽しめる。温泉、ホテルも併設、じっくり遊びつくすことができる。

### 道の駅「九頭竜」

福井県の東の玄関口。お土産として昇竜まいかけ、穴馬かぶら、穴馬スイートコーン、山菜弁当が人気。

福井県大野市朝日26-30-1(TEL:0779-78-2300)

学ぶ

### 道の駅「西山公園」

西山公園内にある花と緑につくまれた道の駅。飲食コーナーの看板メニュー「つづりソフトクリーム」は綺麗なピンクとあさりの味わいで人気。

福井県鯖江市桜町3-950(TEL:0778-51-8181)

観る

### 道の駅「越前おおの 荒島の郷」

県内最大級の道の駅が百名山「荒島岳」の麓にオープン。大野産コシヒカリ100%使用した米粉バームクーヘンが人気。

福井県大野市蘇木137-21-1(TEL:0779-64-4500)

遊ぶ

### 道の駅「越前たけふ」

物販売所内にキッチンを設置しており、新鮮な魚を捌き販売するなど市場の様な雰囲気の物販売所が人気。

福井県越前市大屋町38-5-1

観る

マップ番号 13



ふれあう

### 越前漆器

起源は古く6世紀にまで遡ると伝えられている。第26代繼体天皇が幼少の頃の御冠の塗り替えを、河和田の郷の塗師に命じたところ塗師が、手塗の黒塗の食器を献上。その光沢の見事さに深く感銘されたのが越前漆器の始まりと伝えられている。挽物はトチノキ、ミツメ、櫻等を立木挽きする。塗りは花塗(塗立)が特徴。堅牢な下地づくりに重ねた光沢と優雅なつくりに定評。主産地の名をとり、河和田塗としても知られる。

マップ番号 14



ふれあう

### 越前打刃物・タケナナイフビレッジ

1337年、京都の刀匠千代鶴国安が名剣を鍛える水を求めて越前に来住し、刀剣を打つかたわ農民のために鎌を作ったのが始まりとされる越前打刃物。タケナナイフビレッジでは、打刃物の制作過程を間近で見学できる。本格的な包丁を作るなどの体験コースも充実、商品の販売コーナーでは伝統技術が詰まった製品を手に取り確かめることができます。

マップ番号 15



学ぶ

### 福井県立恐竜博物館

40体以上の恐竜の全身骨格をはじめ、化石やジオラマ、大迫力の復元模型などが数多く展示されている。世界三大恐竜博物館の一つでもあり、展示内容の量・質共に極めて高く、古代の恐竜ロマンや不思議について大人から子供まで楽しむことができる。

2023年夏リニューアルオープン。

観る

